

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

ZOOM オンライン講義

受講希望者は、1月24日(月)までに、発生発達病態学分野 野崎 (医局秘書)
sec.ped@tmd.ac.jp までご連絡をお願いいたします。

記

1. 講師 国立研究開発法人国立成育医療研究センター研究所
分子内分泌研究部 基礎内分泌研究室
鳴海 覚志 先生
2. 演題 先天性甲状腺機能低下症の分子遺伝学的研究
3. 日時 令和4年1月31日(月)17時30分～19時30分
4. 場所 Zoom によるオンライン講演
5. 要旨

1977年に東京医科歯科大学病院で出生し、その28年後(2005年)に先天性甲状腺機能低下症の研究を始めました。約300検体、数種の遺伝子をひたすらシーケンスするという泥臭い研究でしたが、幸運にもその成果が国際的評価を得ました。その後も連鎖解析(2010年)、NGS(2012年)、GWAS(2017年)など新手法を独力で導入し、つど技術と知識の幅が広がりました。研究には努力も運も作用します。運については「研究テーマの出会い」が特に重要ではないかと感じています。

発生発達病態学分野 (内線 5249)